

第5回いなべ市総合計画審議会 会議録

会議名	第5回いなべ市総合計画審議会 (第2期いなべ市総合戦略・第2次いなべ市総合計画第2期基本計画策定)
開催日時	令和2年2月18日(火) 14:00から15:00まで
開催場所	いなべ市役所議会棟 2階 第1委員会室
出席者	<p>【委員】 出席(17名) 丸山康人(会長)、田中佳奈、近藤忠彦、神谷清、岩花まつ子、福本美津子、中村弘樹、二井加代子、小林久里子、伊藤和雄、佐藤忠生、小川好彦、川上修、水貝和代、弓矢孝己、山本たか代、小川時生</p> <p>欠席(3名) 中澤政直(副会長)、伊藤由佳、相田直隆</p> <p>【事務局】 14名 副市長、総務部長、市民部長、環境部長、福祉部長、健康子ども部長、農林商工部長、建設部次長兼公共建築課長、教育部長、水道部長、企画部長、政策課長、政策課 2名</p> <p>【オブザーバー】 ジャパンインターナショナル総合研究所</p>
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 説明及び審議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) スケジュールについて 資料1 (2) 人口ビジョン修正について 資料2 (3) 総合戦略における新たな視点について 資料3 資料4 (4) 第2期いなべ市総合戦略(案)について 資料5 4. 意見交換 5. 次回の会議について 6. 閉会
配布資料	<p>資料1…スケジュール</p> <p>資料2…いなべ市人口ビジョン～令和元年度版～</p> <p>資料3…いなべ市第2期総合戦略用語の追加説明</p> <p>資料4…総合戦略における新たな視点</p> <p>資料5…第2期いなべ市総合戦略(案)</p>

公開、 非公開の別	公開
議 事 概 要	
<p>1. 開会</p> <p>2. 会長あいさつ</p> <p>3. 説明及び審議事項</p> <p>(1) スケジュールについて</p> <p>【事務局】 資料1について説明</p> <p>【会長】 スケジュールについては、毎回会議の際には確認するように事務局をお願いしている。今回の主な議題は、人口ビジョンと総合戦略となる。それでは、事務局より説明をお願いします。</p> <p>(2) 人口ビジョン修正について</p> <p>【事務局】 資料2について説明</p> <p>【会長】 人口ビジョンの改訂版について説明をいただいた。前回の会議のおさらいという内容だった。前回の会議で委員より提案のあった持ち家率についての資料も新たに追加されているが、何か意見はあるか。 意見が無いようなので、次の議題に進みたい。</p> <p>(3) 総合戦略における新たな視点について</p> <p>【事務局】 先に資料4で新たな視点の全体像を説明した上で、ポイントとなる4つの視点について資料3で説明。 資料4について説明 資料3について説明</p>	

【会長】

今回、新たに「SDGs」や「ダイバーシティ」などの用語が使われており、これについて国の資料等を基に要約したものを説明してもらった。質問、意見等があればお願いしたい。無いようなので、次の議題に進みたい。

(4) 第2期いなべ市総合戦略（案）について

【事務局】

資料5について説明

4. 意見交換

【会長】

第2期総合戦略案については、委員の皆様事前に資料が配布されているということで、本日は詳細な説明はなかったが、改めてしばらく目を通してもらって、意見をいただきたい。

【委員】

10頁の「男女共同参画の環境づくり」のKPIが審議会等への女性登用率となっているが、企業や家庭内における男女共同参画についての取組みについてはどのようになっているのか教えていただきたい。

【執行部】

女性の社会進出が大切であると認識している。そのためには、子育てを経て社会に戻るための支援と子育て中の支援が重要となる。KPIの達成に結びつけるためにも、こうした基本的なことに取組んでいくことが重要であると考えている。

【委員】

7頁(2)の企業アンケート結果をみると、働きやすい環境について「育児、介護、家事等に対する支援」の回答が多くなっていると掲載されている。現在、いなべ市としては未満児も含めて子育て支援に力を入れてくれていると思うが、子どもが小さい間は、病気などで急な支援が必要なことも多い。ファミリーサポートセンターの支援も病気の場合は使えないので、企業の理解や支援も必要になる。市として企業への働きかけは行っているのか。

【執行部】

企業誘致の担当部署として、企業との情報交換を随時行っている。託児を設けている企業も

あるが、スタッフの確保が難しいという声を聞いている。

【委員】

15頁の公共交通の充実について、全体的に素晴らしいと思うが、せっかくの機会なのでお聞きしたい。最後のダイバーシティの項目で、全ての人が利用しやすいように交通環境を整備するとあるが、この交通環境には道路も含まれるのか。子どもにとっては通学時の歩道や横断歩道、街灯など、安心して行き来できる交通環境はとても大切である。自治会等を通じた草刈りが年2回あるが、危険個所の対応をシルバー人材センター等をお願いして随時対応することはできないか。歩道に木の枝がはみ出していることがあり、危険である。随時対応は大変なことだと思うが、市民が声を上げる場があるのか教えてほしい。

【執行部】

市では年に1回、通学路を含めた幹線道路の草刈りを実施している。国道県道は県が年に1回実施している。危険個所の草刈り等については、個別に自治会の意見を聞いて随時対応している。歩道等にはみ出している枝払いについては悩ましいところであり、市の所有する土地については対応できるが、個人の所有する土地は市では実施できないため、広報で周知している。土地の所有者が高齢で対応できない場合は、自治会長を通じて対応をお願いしているところである。

歩道整備については国の補助を受けながら実施している。例えば、大安駅から小学校までの間や大安イオンから大安ICまでの間、いなべ総合学園から東員方面の歩道など、時間がかかる区間もあるが整備を進めている。また、通学時の狭い道路の対応として、いなべ西小学校の校区内で時速30キロ規制の注意喚起なども進めている。

【事務局】

補足事項として、13頁の「基本的な方向性2」の「快適な道路網の充実」の部分で、道路環境のバリアフリー化によって、誰もが安心して生活できる環境を整備するという内容が掲載されている。

【委員】

24頁、「基本事業1、地域における子育て支援の充実」の3つ目に、乳幼児と保護者が相互に交流を行う場所を開設し、という記載があるが、具体的な取組みがあれば教えていただきたい。

【委員】

私は出前出張などのサービスのことだと捉えたが、いかがか。

【執行部】

出前出張等で交流の場を設けることを想定している。文章内容がわかりにくいので、整理させていただく。

【会長】

他に何か意見はあるか。

【委員】

1か月程前に、テレビでいなべ市が紹介された。南伊勢の友人から電話があり、そのことを教えてもらってテレビを見た。ドローンを使った映像が紹介され、いなべ市政策課の方がいなべ市を紹介しており、素晴らしい内容だった。友人からも「何て素晴らしいところなの」と言われ、今度、藤原岳の登山やウォーキングでツアーを組んで、いなべ市を訪れたいということだった。嬉しい出来事だったので、この場で報告させていただいた。

【委員】

子ども会連合会の会長ということで、意見したい。近年は保護者が多忙で、子ども会活動が十分にできない。やり方に問題があるのかもしれないが、子どもを地域で育てて行くのは大切なことであり、地域が疎遠になる中、地域の教育力を高め、学童保育・教育に取り組むことが重要だと考える。この計画に、こうした内容の記載があれば教えてほしい、なければ方向性について教えていただきたい。

【執行部】

21頁にコミュニティスクールの記載がある。短い文章ではあるが、ここで表現している。

【委員】

放課後児童クラブ、放課後子ども教室も活動しているので掲載してもらえるとありがたい。

【執行部】

23頁の「保育サービスの充実」の中で放課後児童クラブについて触れている。放課後子ども教室は生涯学習課の所管になるが、掲載する方向で検討する。

【会長】

他に意見はあるか。もし、追加の意見があれば用紙を用意してもらっているので、そちらを使って事務局に提出していただきたい。

本日の指摘事項については、事務局で検討し、修正をお願いしたい。今後、修正した内容についての確認についてはどうなるのか。

【事務局】

2月24日まで実施しているパブリックコメントの意見と合わせて修正を行い、委員の皆様へ修正版を送付させていただく。

【会長】

分かりました。それでは、本日の議題はこれで終了とする。来年度も5回程度この会議で協議をいただくことになる。よろしくをお願いしたい。

5. 次回の会議について

令和2年4月21日（火）午後2時から、いなべ市役所議会棟2階第1委員会室で開催

6. 閉会

その他事項

無し